

成隣小学校は、開校147年目（148周年）となります。その歴史の中で、一つ一つ積み上げられてきた成隣小学校の教育活動の成果を伝統の重みとして感じながら、今年度の新たな歴史の1ページを、子供たちの活動の姿を通して書き加えていきたいと考えております。

今年度は、「人とのつながりを大切にして魅力ある学校をつくる」をテーマとして掲げています。

「魅力ある学校」とは、「子供」「保護者・地域」「教職員」それぞれにとって、

1 子供にとって、生き生きと学び、達成感を味わえる学校

○基本的人権が守られ安心して学ぶことができる（いじめは絶対許さない！）。

○個に応じた指導・支援ができる（特別支援教育の充実）。

○授業が充実し、生涯学習の基盤を身に付けることができる。

2 保護者・地域にとって、安心して子供を預けられる信頼できる学校

○分かる授業を実践し、知・徳・体の基礎基本が定着できる。

○安全で清潔な環境の中で生活できる。

○家庭や地域社会と相互理解・相互協力できる。

3 教職員にとって、働きがいのある学校

○温かい人間関係をつくり、全教職員が明るく生き生きと仕事ができる。

○互いに認め合い、支え合い、協力しながら組織的に教育活動を展開できる。

○教育活動の充実のために指導力を研ぎ、教職員個々の専門性を発揮できる。

だと考えています。

そして、「学校とかかわる全ての人が個性やもち味を発揮して指導・支援を行う」「子供のためにという思いを共有できる教職員・保護者・地域の輪を広げる」「心理や福祉等の専門性の高い関係機関との連携を深める」ことを実践しながら、「チーム成隣」で教育目標「すすんで学ぶ子」「心豊かな」「たくましい子」の具現化を図っていきたいと考えています。どうぞ、よろしく願いいたします。